



---

---

2011年3月期

決算説明会

株式会社ワコールホールディングス

2011年5月

## 2011年3月期 決算概要

- 連結売上高と連結営業利益 5年間の推移 ..... P4
- 連結業績数値 ..... P5～6
- 東日本大震災の影響 ..... P7
- 事業セグメント別の状況 ..... P8～12

## 2012年3月期 業績予想

- 連結業績予想と震災の影響 ..... P14
- 営業利益差異分析(11/3期比) ..... P15
- 事業セグメント別の業績予想 ..... P16

## 2012年3月期 重点施策

- 事業セグメント別の重点施策 ..... P18～19

## 参考数値資料

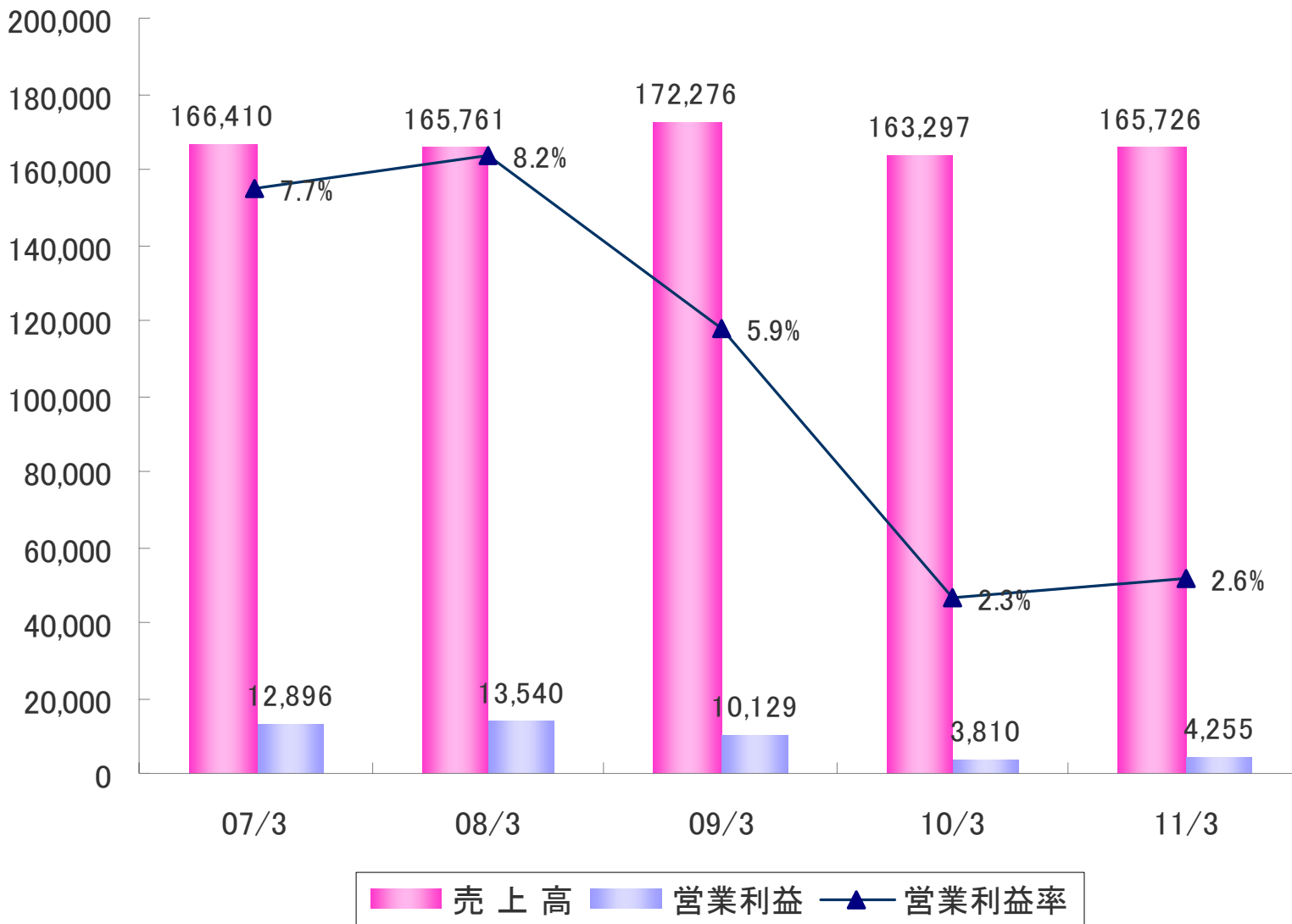
- ..... P20～27



# 2011年3月期 決算概要



(単位:百万円)





(単位:百万円)

＜連結決算＞	10/3期	11/3期	対前年増減 (前年比)	10月29日 修正発表 数値	対計画増減 (10/29比)
売上高	163,297	165,726	2,429 (+1.5%)	168,000	△ 2,274
営業費用	159,487	161,471	1,984 (+1.2%)	162,400	△ 929
売上原価	79,953	81,895	1,942 (+2.4%)	-	-
＜売上高原価率＞	49.0%	49.4%	+0.4%		
販管費	79,534	79,576	42 (+0.1%)	-	-
(うち、無形固定資産減損損失)	1,023	1,772	749		
＜売上高販管费率＞	48.7%	48.0%	-0.7%		
営業利益	3,810	4,255	445 (+11.7%)	5,600	△ 1,345
＜売上高営業利益率＞	2.3%	2.6%	+0.3%	3.3%	
税引前当期純利益	3,123	3,739	616 (+19.7%)	5,100	△ 1,361
当社株主に帰属する 当期純利益	2,524	2,615	91 (+3.6%)	3,200	△ 585



(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	2010/3期	2011/3期		2010/3期	2011/3期	
	金額	金額	前期比	金額	金額	前期比
ワコール事業(国内)	113,929	110,856	97%	4,542	5,620	124%
ワコール事業(海外)	18,899	20,052	106%	1,330	1,321	99%
ピーチ・ジョン事業	13,224	11,711	89%	△ 1,325	△ 3,024	—
その他事業	17,245	23,107	134%	△ 737	338	—
合計	163,297	165,726	101%	3,810	4,255	112%

※ 各項目は連結調整後の数値です。

※ 上表セグメントに含まれる主な子会社は以下の通りです。

<ワコール事業(国内)> : (株)ワコール、(株)ウンナナクール、(株)ランジェノエル、(株)トリーカ、国内縫製会社など

<ワコール事業(海外)> : ワコールインターナショナル(米国)、ワコールフランス、香港ワコール、中国ワコールなど

<ピーチ・ジョン事業> : (株)ピーチ・ジョン、ピーチ・ジョン香港、上海PJなど

<その他事業> : (株)ルシアン、(株)七彩など

※ 「ピーチ・ジョン事業」の営業利益には、下記項目が含まれています。

(10/3期) 名簿減損損失、名簿償却費用 …… △1,500

(11/3期) 無形固定資産減損損失、名簿償却費用 …… △2,050



<2011年3月期への影響>

	売上高	営業利益
ワコールブランド事業本部	△3億円	売上高減少に伴う影響約△2億円 震災関連の直接費用約△3億円
ウイングブランド事業本部	△3億円	
その他	△2億円	
合計	△8億円	△5億円

<上記売上減少の背景>

- お得意先様の被災による休業
- 計画停電
- 物流遅延
- TVCM、イベント、販促活動の中止



## ■ワコール

- 主力のワコール、ウイングブランドが全般に低迷、特にウイングは納品規制の影響
- 直営店舗「アンフィ」、アウトレットモールで展開する「ワコールファクトリースタア」共に堅調に推移
- スポーツ関連商品は、健康志向の高まりも追い風となり、拡大基調
- カタログ販売は前年を下回ったが、WEB販売は前年を上回り拡大基調
- メンズインナーは、「クロスウォーカー」が苦戦した一方で量販店シニアブランド「HAI」と新ブランド「BROSスポーツ」の展開店舗数を拡大

⇒事業部門別の業績数値詳細はp.23をご参照ください



アンフィ『2011年春夏商品』



ワコールブランド  
『胸もと年齢マイナス5歳を目指すブラ』



ウエルネス事業部 スポーツ用タイツ  
『CW-X レボリューション セミロングタイプ』





(億円)

主な取り組み		2011年3月期 実績	2012年3月期 計画	2013年3月期 目標
◆インナーウェア卸事業構造改革	単年度	5.6	4.6	1.2 + $\alpha$
	10/3期差異		10.2	11.4 + $\alpha$
百貨店ビジネス構造改革 BA※の生産性向上や、返品率の改善による損金圧縮 など	単年度	1.4	3.4	+ $\alpha$
	10/3期差異		4.8	4.8
ものづくり生産性向上 ・適正な品番・SKU数の設定や、企画設計業務の効率化 など	単年度	4.2	1.2	1.2(仮)
	10/3期差異		5.4	6.6
◆物流効率化 ・グループ全体の流通体制の最適化、国内流通拠点の再編 など	単年度	-	-	3.0
	10/3期差異			3.0
◆ビジネスインフラ改革 ・外部流出コストの見直し、経費削減、総労働時間減の推進 など	単年度	0.5	1.5	-
	10/3期差異		2.0	2.0
想定される利益改善額(10/3期に対し)		6.1	12.2	16.4 + $\alpha$

※BA…「ビューティアドバイザー職(店頭販売員)」の略

2012年3月期の計画に震災の影響は含みません



## ■米国

- 通常より少し価格を下げた\$48ブラ、補整機能のあるシェイプウェアが好調に推移し、売上は現地通貨ベースで前年を越えて推移
- 2010年8月よりインターネット販売を開始し、好調に推移
- b.tempt'dは順調に成長
- 徹底したコスト削減により売上利益率が向上

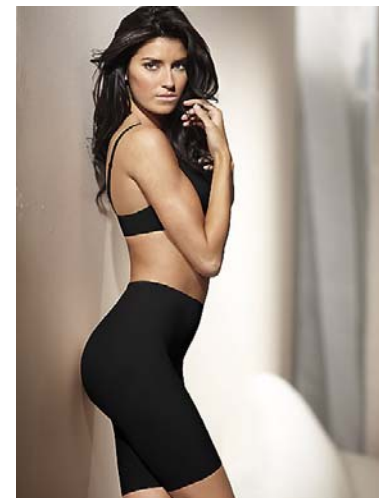
⇒業績数値の詳細はp.24をご参照ください

## ■中国

- 売上は既存店が好調に推移したことにより拡大基調
- 「ワコール」「アンフィ」「サルート」の3ブランド体制で展開百貨店チャネルを中心とした既存店舗のシェアは拡大基調
- 内陸部新店は認知度が低いことやBA※の経験不足等により当初計画を下回る
- 2011年のイメージキャラクターに中国全土で高い人気を誇る女優張静初(ジャンチンチュ)氏を起用、認知度アップを目指す

⇒業績数値の詳細はp.25をご参照ください

※BA…「ビューティアドバイザー職(店頭販売員)」の略



米国ワコール  
『iPant Anti-cellulite Long Leg Shaper』



中国で人気の高い女優張静初(ジャンチンチュ)氏を起用した商品ポスター



- 主力である通信販売の売上が低迷
- 不採算店舗の撤退、既存店の不振等により、店舗売上は前期を下回る  
大都市圏・首都圏店舗へ経営資源を集中
- 希望退職関連費用で特別損失を計上
- 香港の直営店は、2店舗とも堅調に推移 中国への本格的進出を開始
- 17億72百万円の無形固定資産の減損損失を計上

⇒業績数値の詳細はp.21をご参照ください



『ピーチ・ジョン 2011年春号カタログ』



上海の直営店『PEACH JOHN THE STORE 正大広場店』



## ■ルシアン

- 主力のインナーウェア、アウターウェアが、前年に引き続き苦戦
- ワコール人間科学研究所の「加齢による体型変化」研究に基づく新インナーブランド「プレミアージュ」をイトーヨーカ堂様との共同企画として発売
- アートホビー事業の売上は前年並、レース素材を扱うマテリアル事業は前年を下回る
- 不採算事業の整理や経費削減により営業利益は改善
- 退職年金積み立て不足等により営業損失が発生



ルシアン 『パワーシェイプ』

## ■七彩

- 百貨店の売場改装工事の受注、マネキンの製造販売やレンタルが順調に推移し、売上は前年を大きく上回る
- 経費の見直しで固定費を削減し、黒字転換

⇒業績数値の詳細はp.22をご参照ください



七彩 商品ディスプレイ什器  
『ステップライザー』



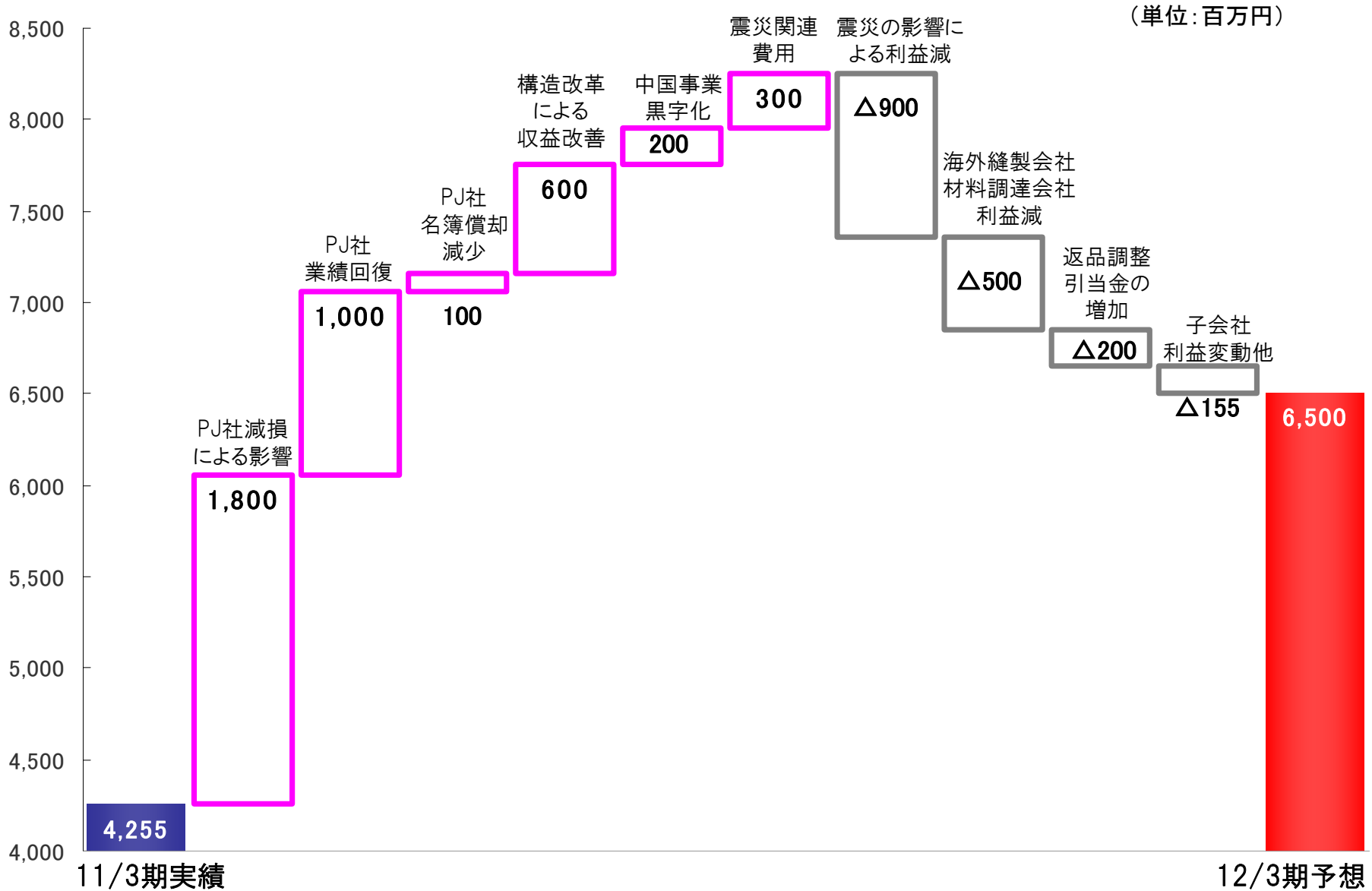
# 2012年3月期 業績予想



＜連結業績予想＞						
(単位:百万円)						
	11/3期実績	前年比	12/3期 2Q 累計 予想	前年比	12/3期 予想	前年比
売上高	165,726	101%	85,300	99%	167,000	101%
営業利益	4,255	112%	4,700	76%	6,500	153%
税引前当期純利益	3,739	120%	4,900	92%	6,800	182%
当社株主に帰属する当期純利益	2,615	104%	2,600	93%	4,000	153%
(為替レート)	1ドル = 86.81円		1ドル = 81.89円		1ドル = 82.16円	
売上の差額	＜11/3期との差額と主な差異内容＞					
約+13億円	中国ワコール+26億円、ルシアン+13億円、ワコールインターナショナル+3億円、七彩△19億円、ワコール△2億円、米国会計基準の調整等△9億円					

### ＜震災による2012年3月期への影響＞

	売上高	営業利益
ワコール	グループ全体で 約△30億円	△7億円
ピーチ・ジョン		△2億円
合計	△30億円	△9億円







(単位:百万円)

	売上高				営業利益			
	11/3期		12/3期 予想		11/3期		12/3期 予想	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
ワコール事業(国内)	110,856	97%	109,600	99%	5,620	124%	5,200	93%
ワコール事業(海外)	20,052	106%	23,000	115%	1,321	99%	1,200	91%
ピーチ・ジョン事業	11,711	89%	11,800	101%	△ 3,024	—	△ 100	—
その他事業	23,107	134%	22,600	98%	338	—	200	59%
合計	165,726	102%	167,000	101%	4,255	112%	6,500	153%

※ 各項目は連結調整後の数値です。

※ 上表セグメントに含まれる主な子会社は以下の通りです。

<ワコール事業(国内)> : (株)ワコール、(株)ウンナナクール、(株)ランジェノエル、(株)トリーカ、国内縫製会社

<ワコール事業(海外)> : ワコールインターナショナル(米国)、ワコールフランス、香港ワコール、中国ワコール

<ピーチ・ジョン事業> : (株)ピーチ・ジョン、ピーチ・ジョン香港、上海PJ

<その他事業> : (株)ルシアン、(株)七彩

※ 「ピーチ・ジョン事業」の営業利益には、下記項目が含まれています。

(11/3期) 無形固定資産減損損失、名簿償却費用 …… △2,050

(12/3期) 名簿償却費用 …… △180





# 2012年3月期 重点施策



(国内)

◆ 構造改革の継続的強化

BA※生産性向上、売上に応じた品番数/SKUの設定等

※BA…「ビューティアドバイザー職(店頭販売員)」の略

◆ 小売事業の役割整理と拡大加速

ボリュームゾーンの商品強化と戦略的なエリアコントロール

◆ サプライチェーンマネジメントの再構築

中国の賃金水準の上昇や世界的な原料価格の高騰に対応できる、ASEANも含めたSCMルートの確立

(海外)

◆ 米国内でのブランドの育成強化と米国を拠点とした新市場への進出

カナダ: 11年7月に販売会社設立、ブラジル: 代理店を通じ、新たに8店舗出店し計11店舗の展開に  
メキシコ: 代理店を通じた販売展開を検討するため調査中

◆ 中国における新規出店数の継続的加速と価格戦略の強化

11年の出店は瀋陽、武漢などの東北、内陸部を重点地域とする  
グループ生産インフラを活用し、大きく高級ゾーンとボリュームゾーンに分けた価格・ブランド戦略を展開する

◆ 新興国、新規市場への積極投資

ドイツ: 2012年展開を前提とし検討中 インド: 市場はまだ小さく2013年に代理店を通じた販売を検討中



### ピーチ・ジョン事業

- ◆ 経営体制の刷新と利益構造の立て直し  
新しい経営体制の下、営業ベースで黒字化を達成
- ◆ 中国事業の基盤確立  
新たに5店舗を出店し、計10店舗で早期安定化を目指す

### その他事業

#### ルシアン

- ◆ ワコールグループの中価格帯以下におけるサプライチェーンの中核を担う
- ◆ 利益構造の安定化  
イトーヨーカ堂様との共同企画NPB※「プレミアージュ」を通じた利益構造の安定化

#### 七彩

- ◆ 安定的な収益力の維持  
物販及びレンタル事業の売上を拡大することで安定的な収益力を保つ

※NPB=商標権をメーカーが保有し、小売企業とのコラボレーションで展開するブランド



# 参考数值資料



(単位:百万円)

	売上高				営業利益				当社株主に帰属する当期純利益			
	10/3期		11/3期		10/3期		11/3期		10/3期		11/3期	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
ワコール	104,805	91%	104,538	100%	3,985	56%	5,102	128%	2,919	136%	3,760	129%
ピーチ・ジョン	13,224	89%	11,712	89%	178	13%	△ 976	-	94	10%	△ 685	-
ルシアン	8,751	-	11,717	-	△241	-	△ 52	-	△245	-	△ 412	-
七 彩	7,493	77%	10,308	138%	△647	-	191	-	△797	-	123	-
ウンナナクール	3,161	99%	3,197	101%	△190	-	△ 247	-	△184	-	△ 281	-
ワコールインターナショナル (米国)	10,391	76%	10,219	98%	895	80%	994	111%	581	82%	707	122%
中国ワコール	4,042	122%	5,179	128%	△73	-	△ 213	-	△76	-	△ 175	-
香港ワコール	2,078	87%	1,989	96%	113	74%	133	118%	98	64%	114	116%

※ 各項目は連結調整後の数値です。

※ ルシアンは09年8月17日付で子会社化したため10/3期の前年比較はありません。

※ ワコールインターナショナルは、米国における持株会社です。

※ ワコールインターナショナル、中国ワコール、香港ワコールの決算月は12月、ピーチ・ジョンは2月です。

※ ピーチ・ジョンの営業利益および当社株主に帰属する当期純利益には、下記項目が含まれていません。

(10/3期) 名簿償却費用、名簿減損損失…△1,500

(11/3期) 無形固定資産減損損失、名簿償却費用 … △2,050



(単位:百万円)

	10/3期	11/3期	対前年増減
売上高	111,631	108,708	△ 2,923 (-2.6%)
売上利益	55,623	55,421	△ 202 (-0.4%)
販管費	51,928	50,319	△ 1,609 (-3.1%)
営業利益	3,695	5,102	1,407 (38.1%)
<売上高営業利益率>	3.3%	4.7%	-1.4%
経常利益	7,082	7,836	754 (10.6%)
特別損益	△1,819	△ 1,437	382
税引前当期利益	5,262	6,399	1,137 (21.6%)
当期利益	3,734	3,760	26 (0.7%)

※各項目はワコール及びワコールホールディングスの連結調整前の合算数値です。

※11/3期は、10年3月末及び4月に(株)ワコールに事業譲渡した(株)スタジオファイブ、(株)ワコールデュブルベの数値が含まれます。これに伴い、10/3期の実績数値を組み替えています。



(単位:百万円)

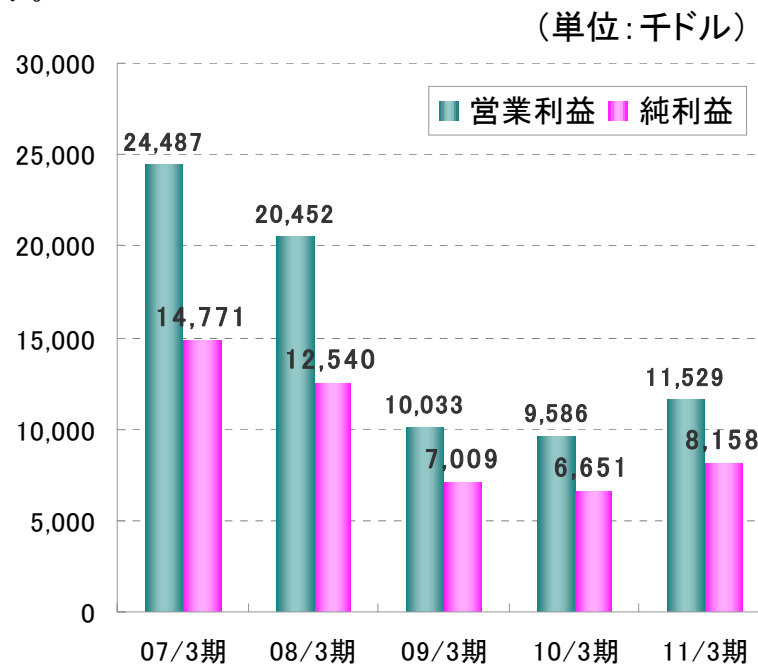
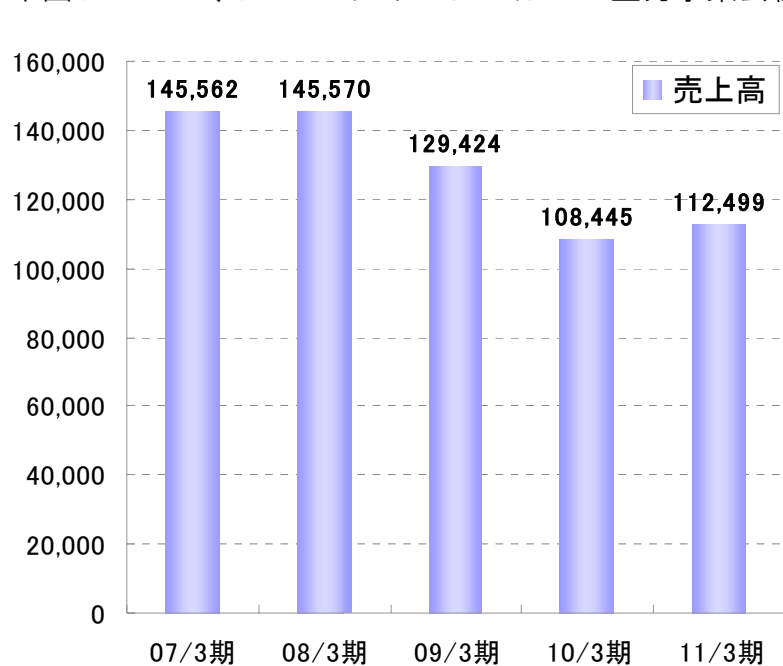
	10/3期		11/3期		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年比
ワコールブランド事業本部	57,066	51%	55,027	51%	96%
ウイングブランド事業本部	30,836	28%	29,003	27%	94%
ウェルネス事業部	8,117	7%	8,687	8%	107%
SPA事業部	7,128	6%	7,523	7%	106%
通信販売事業部	5,355	5%	5,341	5%	100%
スパイラル営業部	1,738	2%	1,721	2%	99%
デュールベ営業部	1,261	1%	1,274	1%	101%
その他	130	0%	132	0%	102%
合計	111,631	100%	108,708	100%	97%

※ 連結調整前の数値です。

※ 10/3期の実績数値は、2010年3月末及び4月に(株)ワコールに事業譲渡した(株)スタジオファイブ、(株)ワコールデュールベの数値を反映し、組み替えています。

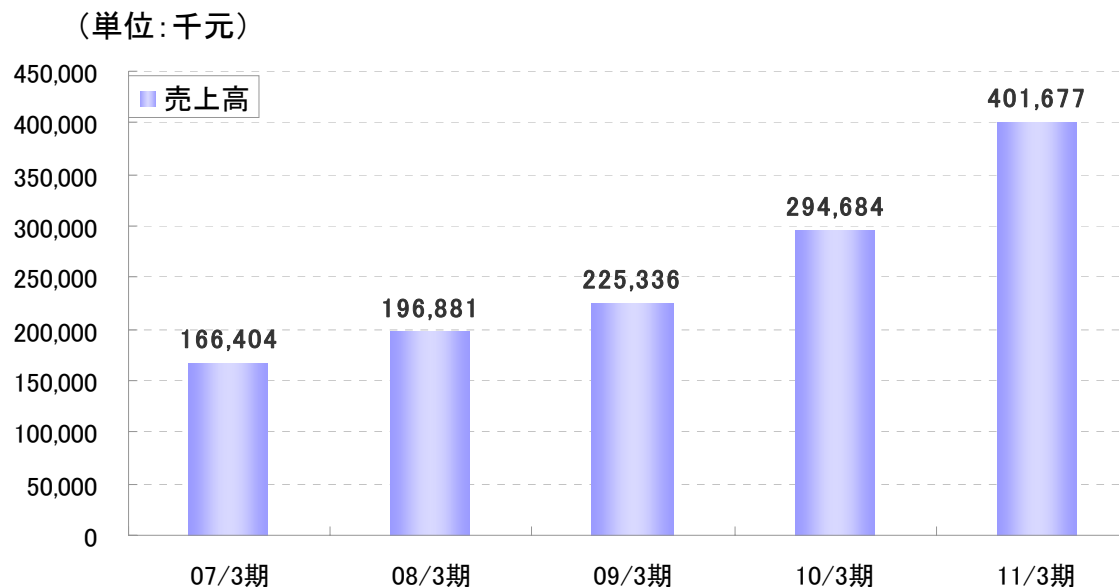


※ 米国ワコールは、ワコールインターナショナルの主力事業会社です。



米国ワコールの売上構成	2009年度(10/3期)			2010年度(11/3期)		
	売上高	構成比	前年比	売上高	構成比	前年比
ワコール部門合計	101,120	93%	96%	104,550	93%	103%
B.TEMPT'D部門合計	7,232	7%	-	7,351	6%	102%
ワコールダイレクト部門計				598	1%	-
DKI	13	0%	0%	-	-	-
DKNY	80	0%	0%	-	-	-
ダナ キャラン部門合計	93	0%	0%	-	-	-
全社計	108,445	100%	84%	112,499	100%	104%





チャネル別カウンター数の実績と計画

(店舗数)

	2010年 実績	2011年 計画	増減
百貨店	444	521	77
専門店	65	73	8
代理店	122	157	35
直営店	14	22	8
合計	645	773	128



(単位:百万円)

	売上高				営業利益				当社株主に帰属する当期純利益			
	11/3期		12/3期 予想		11/3期		12/3期 予想		11/3期		12/3期 予想	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
ワコール	108,708	97%	108,500	100%	5,102	123%	4,400	86%	3,760	101%	3,300	88%
ピーチ・ジョン	11,787	89%	11,900	101%	△ 976	—	80	—	△ 685	—	△ 100	—
ルシアン	13,355	—	14,500	109%	△ 52	—	△ 60	—	△ 412	—	△ 40	—
七 彩	11,469	134%	9,500	83%	191	—	80	42%	123	—	40	33%
ウンナナクール	3,410	101%	3,800	111%	△ 247	—	△ 20	—	△ 281	—	0	—
ワコールインターナショナル(米国)	10,275	99%	10,500	102%	994	111%	1,100	111%	707	122%	600	85%
中国ワコール	5,182	128%	7,700	149%	△ 213	—	50	—	△ 175	—	40	—
香港ワコール	1,991	96%	1,900	95%	133	118%	130	98%	114	116%	110	96%
連結調整・その他	△ 451	—	△ 1,300	—	△ 677	—	740	—	△ 536	—	50	—
合計	165,726	101%	167,000	101%	4,255	112%	6,500	153%	2,615	104%	4,000	153%

※ 各項目は連結調整前の数値です。

※ ワコールはグループ子会社の再編に伴い、10/3期、11/3期ともに数値を組替えています。

※ ワコールインターナショナル、中国ワコール、香港ワコールの決算月は12月、ピーチ・ジョンは2月です。

※ ピーチ・ジョンの営業利益および当社株主に帰属する当期純利益には、下記項目が含まれていません。

(11/3期) 無形固定資産減損損失、名簿償却費用 … △2,050 (12/3期) 名簿償却費用 … △180

(単位:百万円)

	11/3期 実績(※1)		12/3期 予想			増減
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年比	
ワコールブランド事業本部 ※1	55,161	51%	56,300	52%	102%	1,139
ウイングブランド事業本部	29,003	27%	28,800	27%	99%	△ 203
ウエルネス事業部	8,687	8%	9,800	9%	113%	1,113
小売事業本部 ※1 ※2	8,663	8%	9,200	8%	106%	537
通信販売事業部	5,341	5%	5,800	5%	109%	459
スパイラル営業部	1,721	2%	1,800	2%	105%	79
震災の影響	△ 800	-	△ 2,000	-	-	△ 1,200
その他	932	1%	△ 1,200	-	-	△ 2,132
合計	108,708	101%	108,500	100%	100%	△ 208

※ 各項目は連結調整前の数値です。

※1 グループ子会社の再編に伴い、11/3期の実績数値を組替えています。

※2 旧SPA事業部にワコールブランド事業本部よりクレール営業部を移管し、新しく小売事業本部を設立しました。

この資料に掲載されている情報のうち、将来の業績に関する見通しについては、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、その実現・達成を保証又は約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。

これらの情報の掲載にあたっては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りに関しまして、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

